



丹後学園

丹後中学校だより

令和4年7月20日
8月号

TEL : 0772-75-0126

FAX : 0772-75-1126

メール : tango-jhs@kyoto-be.ne.jp

1 学期終業式（校長式辞） 『やり抜く力・粘る力』

開校9年目となる丹後中学校は、伝統ある合言葉「本気で本物を創る」「本気で本物に挑戦する」や「辛い時こそ伸びる時」とともに新たな価値を生み出すことへの挑戦をめざしてスタートしました。その令和4年度の1学期が、今日で終業となります。

1学期の丹後中学校は、修学旅行を成功裏に終え、PTA年度初総会に伴う全校の授業参観も実施することができました。若丹バレー大会や春季大会も開催することができました。春季大会は、全校生徒にとって、中学校へ入学して初めて経験する大会であり、新しい学年のスタートに躍動感が戻ってきました。

合唱祭では、みなさんは合唱祭スローガン『響鳴（きょうめい）～心を一つに奏でる旋律～』を掲げ、各クラスを前進させる見事な合唱を創り上げました。6月のあいさつ運動では、生徒会主導で気持ちの良いあいさつを行うキャンペーンを行いました。全校生徒の学校生活向上へ向けた『目安箱』を設置するなど、生徒会活動も活発に行われています。丹後ブロック陸上大会への参加希望者も55名のみなさんの手が上がり、たくさんの挑戦が生まれました。

合言葉「辛い時こそ伸びる時」を基に、新たな価値を生み出すことへ挑戦し続けるみなさんの姿が、この1学期の中で、随所に見られました。「やり抜く力」「粘る力」は鍛えることができます。鍛え方のコツは、『興味のあることに対して、練習を繰り返して、目的に向かって努力を続け、失敗しても希望をもってあきらめず前へ進む。』ことです。丹後ブロック陸上への意欲的な練習参加や部活動など、どんどん挑戦している姿は、とても頼もしく見えています。

日々の落ち着いた学校生活や良好な人間関係、高い目標設定に挑戦する雰囲気が高まってきているからこそ、みなさんの安心や意欲が生まれ、学習や部活動に集中できているのだと考えています。日々の安定があるからこそ、本気で本物に挑戦できるのです。

1年生は、中学校生活にも慣れ、学習や部活動に元気に頑張っており取り組むことができた1学期でした。2年生は、学年が上がり、ひとつ先輩となり1年生の手本となりながら、3年生からも多くのことを学びとった1学期だったと思います。

3年生は、2年生の時から実行委員を中心に取組を進めてきた修学旅行など、仲間を大切にする行事を見事みんなできやり遂げました。夏季大会も始まっています。3年生にとっては、大きな節目となる行事です。上部大会へ、そして、学び多き夏休みへ繋がるよう、「本気で本物の挑戦」を期待しています。

体調管理をしっかりと行い、交通事故やケガに、また、熱中症や感染予防に十分注意し安全に過ごして、また2学期、元気にみんなが登校してくることを楽しみにしています。皆さんの夏休みが、いい夏休みとなることを祈って、式辞とします。

校長 日野竹夫

丹後ブロック中学校総合体育大会が開催されます

明日から「丹後ブロック中学校総合体育大会」が開催されます。運動部の3年生にとっては中学校生活の最後となる大会です。全力が出し切れるよう、万全の準備をして大会に臨んでください。

右の表に丹後中学校の予定をまとめましたのでご覧ください。なお、会場の関係で陸上競技の部は、7/16(土)に実施されました。

競技名	開催日	会場
陸上競技	16日(土) 終了	はごろも競技場
ソフト	21日(木)・22日(金)	宮津市民グラウンド
バスケット	21日(木)・22日(金)	宮津市民体育館
卓球	21日(木)・22日(金)	大宮社会体育館
バレー	21日(木)・22日(金)	弥栄社会体育館

学校教育目標	「夢と希望と創造性あふれる豊かな心を持ち、 未来に向けて主体的に生きる生徒の育成」	
目指す学校像	目指す生徒像	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人が大切にされ、生徒が誇りに思える学校 ○ 保護者及び地域から信頼され、それぞれと相互に連携できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ことばで伝え合い、主体的に学ぶ子 ○ 自分を大切にし、人を思いやれる子 ○ ねばり強く身体をきたえる子 	

「未来に担い手育成プログラム」の研究指定について

令和4年度からの3年間、京都府教育委員会研究校事業「未来の担い手育成プログラム」の研究指定を受けました。

「予測困難な時代」をむかえ、これからの子どもたちには、学校を卒業した後も学び続けることが求められています。今の社会で何が起きているのかを捉え、なぜその問題が起きているのかを分析し、解決のためのアイデアを考え、企画し、企画したものが機能するかを検証し、その策を相手に伝わるように考え伝えるということを社会で実践していくことが必要となります。この一連の流れの学習を課題解決型学習（Project-Based-Learning〈PBL〉）といいます。

このPBLをとおして学びを深めていくために、研究指定校は府内の企業と連携して研究を進めていきます。丹後中学校は「株式会社 丹後王国ブルワリー様」と連携して、PBLを進める上でのテーマをいただいています。2年生の総合的な学習の時間を中心に取り組んでいきますが、正解のない問いに対して、どのような最適解を導き出してくれるのか、とても楽しみです。

7月号の掲載内容について（2点の訂正）

- ①大村彩華さんの記録 【誤】 29分64 → 【正】 29秒64
 - ②「読み聞かせ」についての文中 【誤】 6月15日 → 【正】 6月13日
- 訂正してお詫び申し上げます。



【8月の予定について】

※丹後ブロック総体後から、午前中に学習会（全員参加）と部活動を行います。予定は、カレンダーの右枠に○×で表現していますので参考にしてください。（学＝学習、部＝部活）

※夏休み期間中の休日の部活動はありません。（大会を除く）

8月のカレンダー							
日	曜	予 定	学・部	日	曜	予 定	学・部
1	月	家庭訪問・三者面談	○・○	17	水		○・○
2	火	家庭訪問・三者面談	○・○	18	木		○・○
3	水	家庭訪問・三者面談	○・○	19	金		○・○
4	木	家庭訪問・三者面談	○・○	20	土		
5	金	家庭訪問・三者面談	○・○	21	日		
6	土			22	月	全校登校日（HR・専門委員会等）	×・×
7	日	丹後小校区資源回収（午前）		23	火	地藏盆	×・×
8	月		×・×	24	水	補充学習会実施予定	○・○
9	火		○・○	25	木	補充学習会実施予定	○・○
10	水	学校業務休止日		26	金		×・×
11	木	学校業務休止日・山の日		27	土		
12	金	学校業務休止日		28	日		
13	土	学校業務休止日		29	月	始業式（給食なし・部活動なし）	
14	日	学校業務休止日		30	火	身体測定	
15	月	学校業務休止日		31	水		
16	火	学校業務休止日		9月の予定は学校HP、年間行事等をご覧ください。			